

The English Revolution

革命

17世紀イギリス音楽、
ルネサンスリコーダーの復古と革新

邊保陽一 *Youichi Hembo* リコーダーリサイタル 2023



邊保陽一
リコーダー



トーマス・バエテ
ヴィオラ・ダ・ガンバ



加久間 朋子
チェンバロ

つくば公演

8/4(金)

19:00開演 18:30開場
ノバホール・ホワイエ

宮崎公演

8/5(土)

15:00開演 14:30開場
サル・マンジャー

東京公演

8/11(祝・金)

14:00開演 13:30開場
日本福音ルーテル東京協会

神戸公演

8/12(土)

15:00開演 14:30開場
日本基督教団神戸聖愛協会

邊保陽一 リコーダーリサイタル2023

革命 The English Revolution

～ 17世紀イギリス音楽、ルネサンスリコーダーの復古と革新～

ジョン・プレイフォード 編纂 ダンシングマスターより ウィリアム・ロウズ 組曲 第7番 ニ調
マシュー・ロック 組曲 第3番 ニ調 ニコラ・マテイス パッサージョとグラウンド 他

17世紀ヨーロッパは、激動の時代。イングランドは日本と同様に島国であったため、ルネサンス期の音楽はガラパゴス化し、中世の複雑なリズムとともに独自の進化を遂げた。しかしクロムウェルの共和制から王政復古がなされたと同時に、大陸からのバロックの大波、通奏低音、不協和音や様々な舞曲などが流れ込み、音楽にも革命的な変化が訪れる。歴史的にも、音楽的にも劇的な事件があり、その変化を担った多彩な作曲家たちの珠玉の名作たちを、様々なルネサンスリコーダーの温かい音色と妙技にのせて奏でる。またプログラムには、当時多くの貴族を楽しませた曲集、プレイフォードの空前絶後のベストセラー『ダンシングマスター』の愉しくどこか物悲しい、魅力あふれる旋律の数々を、奏者たち自作の装飾・デイミニューションとともにお楽しみ頂きたい。

邊保陽一 リコーダー Youichi Hembo, Recorder

筑波大学卒業後、カタルーニャ高等音楽院で、また邦人リコーダー奏者としては非常に稀有な国費給付生、スイス政府奨学生としてチューリッヒ芸術大学大学院をデュプロマを取得し、最優秀の成績で卒業。リコーダーを向江昭雅、ペドロ・メメルスドルフ、ケース・ブッケの各氏に師事。国内外のアーティストとヴィヴァルディのソプラニーノ協奏曲を共演し、古楽アンサンブル「コントラポント」への参加や、ブッケ氏とデュオコンサートツアーを度々行うなど精力的に活動している。ソロCD『狂気と嘆き、そして喜び～17世紀イタリア音楽の隆盛～』、『パリの悦び～オルレアン公フィリップのフランスバロック～』、またブッケ氏との二重奏CD『DUO～神に捧げるデュオ～』をリリース。YouTubeチャンネル「Compleat Recorder Master」を開設。ナカルリコーダー教室、つくばリコーダー合宿主宰。麻布ミュージックプレイス講師。茗溪学園中学校・高等学校非常勤講師。 <https://hembo.jp>

トーマス・バエテ ヴィオラ・ダ・ガンバ Thomas Baetè, Viola da Gamba

トーマス・バエテはオーステンデ出身で、ブリュッセルとバルセロナでヴィオラ・ダ・ガンバをヴィーラント・クイケンとソフィ・ワティヨンに学ぶ。また、ジョルディ・サヴァール、パオロ・バンドルフォのマスタークラスにも参加し研鑽を積む。フィドル奏者、中世フィドル奏者として、マラー・ブニカ、カピッリャ・フラメンカやグランドラヴォアと定期的に演奏し、バロック・オーケストラのラ・プティット・バンド、コレギウム・ヴォカレヤ、レザグレマンなどに招かれている。2つのヴィオールコンサート、スピリット・オブ・ガンボ、ハトホル・コンサートの固定メンバーでもある。熱心な教師として、ルーヴェン、ブリュッセルでヴィオラ・ダ・ガンバと中世のレパートリーを教え、度々ベルギー国内外のワークショップを行う。ブリュッセル王立音楽院では、古楽における即興演奏についても教えている。 <https://thomasbaete.be/>

加久間 朋子 チェンバロ Tomoko Kakuma, Clavicembalo

洗足学園大学音楽学部卒業。在学時より古楽研究会Origo et Practicaにてチェンバロ奏法、通奏低音奏法を故鍋島元子のもとで研鑽。ミラノ音楽院にて、故E.ファデーニのマスタークラスを修了。チェンバロでの演奏活動を開始と同時に、講座等の企画を重ね、西東京市で市民参加のバロックオペラ「デイドとエネアス」を開催等、啓蒙活動にも尽力。イタリア、ドイツ、アメリカでソロ及びアンサンブル公演。5人のユニット「アンサンブル音楽三昧」でFMリサイタル、名曲アルバム収録、08年CD「音楽三昧//バッハ ファンタジーとフーガ」が第7回サライCD/DVD部門大賞受賞。チェンバロ・デュオ〈レ・キャトルマン〉CD「バッハ家の鍵盤二重奏曲」、ドイツで活躍する従姉でヴァイオリン奏者の加久間景子とのCD「ヴァイオリンとチェンバロの情景」など7枚のCDをリリース。2016年まで鍋島の遺志を引き継ぎ、古楽研究会Origo et Practica代表を務めた。現在、ヴァイオリン奏者・川原千真と「ルクレール ヴァイオリンソナタ全曲演奏会」を継続中。日本チェンバロ協会運営委員、ギターラ社東京古典楽器センター講師、相模原音楽家連盟会員。

つくば公演

2023年8月4日(金) 19:00開演 (18:30開場)
ノバホール・ホワイエ 茨城県つくば市吾妻1-10-1
全席自由 一般 3000円/大学生以下 2000円 (要学生証)

東京公演

2023年8月11日(祝・金) 14:00開演 (13:30開場)
日本福音ルーテル東京教会 (<http://jelctokyo.org/>)
全席自由 一般 4000円/大学生以下2500円 (要学生証)

宮崎公演

2023年8月5日(土) 15:00開演 (14:30開場)
Salle Mandjar サル・マンジャー 宮崎市船塚2-17
全席自由 一般 3000円/大学生以下 2000円 (要学生証)

関西公演

2023年8月12日(土) 15:00開演 (14:30開場)
日本基督教団神戸聖愛教会 (<https://www.kobeseiai.org/>)
全席自由 一般 4000円/大学生以下2500円 (要学生証)

チケット取扱い(当日券は各チケット500円増)

TIGET <https://tiget.net/> (宮崎公演以外) 東京古典楽器センター 03-3952-5515 (つくば・東京)

ご予約・お問合せ

オフィシャルシュ 03-3565-6771 <https://www.officearches.com/> (全公演共)

宮崎古楽の会 090-5489-9280 pavane@izm.bbiq.jp 桑田 (宮崎公演のみ)

artwork / 田沢千草